



すし・うなぎ 蛇の目鮨



至江駅南口
クリーン
ング店
スヴィ
グティ
ー店
世田谷通り
至江駅南口

☎3488-7146 東和泉1-33-10 営業
=午前11時~午後2時/4時~11時 (ラストオーダー 10時30分)、水曜休み

至江駅南口交差点近くの世田谷通りに面した「蛇の目鮨」は、イキが良いネタを使った握りずしとウナギのかば焼きが味わえるすし店。

昭和54年の開店以来、地元の多くの人に親しまれ、店主の乙坂浩樹さん(33)が6年前に2代目店主として父の跡を継いだ。



毎日、川崎市宮前区の卸売市場に出かけて選んだ旬の魚介類を使った握りずしが好評で、貝の種類が多いのが特色。メニューは、にぎりが並(1,100円・税別)から特上(2,100円)まで4段階あるほか、ハマグリなど魚介類のお好み寿司(150~600円)、ちらし(1,200~2,200円)などが人気。また、生きたまま仕入れて自分でさばき、開店以来使ってきたタレで焼き上げたうな重(並2,400円)、ドジョウをウナギに代えた同店オリジナルの柳川うなぎ(1,300円)もファンが多い。

乙坂さんは大学在学中から銀座の有名すし店で修行した経験をいかし、アナゴを40分余りか

けて煮たり、厚焼き卵も昔ながらの方法で焼くなどすしネタの仕込みに手間をかけている。

客席はカウンターと座敷合わせて20席で、家族連れやグループの利用も多く、出前を頼む人も多い。

乙坂さんは「最近では回転ずしが人気ですが、カウンターで好みのすしを注文して味わう昔ながらの楽しみ方もお勧めです。天然の魚介類のおいしさを、ひと手間かけてさらに磨きがかかります」と話している。



乙坂さん

全国に広がる絵手紙愛好家の輪 3月26日にサポーターのつどい

「絵手紙発祥の地-至江」実行委員会が、絵手紙を盛り上げるため、絵手紙の輪を全国各地に広げ、絵手紙愛好家の交流をはかろうと平成20年に発足したのが「至江-絵手紙サポーター」。

誕生以来、全国から入会の申し込みが寄せられ、現在446人のサポーターが各地で活動するとともに、作品を至江市へ送ってきている。実行委員会では、こうしたサポーターの作

品を至江市内の絵手紙街角ギャラリーなどで展示するほか、サポーターの活動を活性化するため「至江-絵手紙サポーターNEWS」を年4回発行している。

また、26年からは「絵手紙サポーターのつどい」を毎年開催、全国から訪れたサポーターの貴重な交流の場となっている。

ことしのつどいは3月26日(日)午後2時~4時にエコルマホール6階展示・多目的室で開催される。当日は昨年



ひらがな 絵手紙の輪

1年間の至江への絵手紙投稿者BEST3表彰、絵手紙作家小池邦夫さんのミニ・トーク、サポーター同士の交流などが行われる。参加者は当日自作の絵手紙(テーマは自由)を持参。現在参加者を募集している。申し込み・問い合わせは☎3430-4106「絵手紙発祥の地-至江」実行委員会事務局(一財)至江市文化振興事業団

食卓に春の香り届ける 葉とつぼみを食用に

ナバナ

食卓に春の香りを届けるナバナ(菜花)は、食用や観賞用など種類が多く、食用にもさまざまな品種があり、市内でも多くの農家が栽培している。

中和泉の飯田清さん(57)方では、耐寒性に優れ、葉やツボミが大きめで緑色の「CR花かんざし」約750株を栽培している。10月上旬に種子を畑にまき、鳥害よけの不織布をかけて育てる。開花する前に先端から約15~20cmのところを茎を切



て1月中旬から3月中旬まで直売所で販売する。

飯田さん方は、自宅周辺や至江市役所近くで代々農業を営んできた。清さんが7代目になるが、昭和40年代に農業用の水が減ったため、稲作をやめ、野菜を市場へ

出荷していた

が、20数年前にすべて直売に切り替えた。清さんは、公務員だったが、父の城司さん(86)を手伝った



飯田さん

め平成16年に退職、現在は3カ所の農地合わせて約40aでトマト、キュウリ、キャベツなどの野菜とミカン、カキなどの果樹約30種を栽培している。最近では城司さんが出荷の準備や直売所の店番を担当、栽培は清さんが行っている。清さんは「作業中に声をかけられたり、新鮮でおいしいと言ってもらえるのがうれしい」と話している。



出初式



どんど焼



ロードレース

こまえ初春まつり-多摩川に新春楽しむ人の波

1月8日(日)にこまえ初春まつりが行われ、多摩川緑地公園グランドを訪れた数多くの市民たちは新年を飾る消防団出初式、どんど焼、ロードレースの3つの行事を楽しんだ。

消防団出初式は、にぎやかなまといの振り込みに続いて市内6つの消防団と消防少年団など約190人が整然と行進。消防ポンプ自動車操法などの模範演技などが披露された。最後の一斉放水では、赤、緑、黄色など6色の放水がカラフルな弧を描き、見物の市民から大きな歓声が上がっていた。

至江市ボーイスカウト連絡協議会(服部英広会長)のどん

では甘酒やおしるこ、至江産野菜の豚汁無料配布をはじめ警察、消防、自衛隊、小田急電鉄の体験ブース、オリンピック・パラリンピック特設ブースが設けられ、親子連れの人気を集めていた。

新春の多摩川堤防を走るロードレース(至江市教育委員会主催)には509人が参加。1キロ、2キロ、3キロ、5キロ、10キロの5コースで年齢や性別に応じて14クラスに分かれ健脚を競った。参加したランナーたちは、冷たい川風にも負けず、額に汗をにじませながら力走をみせていた。

至江駅北口徒歩1分 728席

至江 エコルマホール 公演情報

倶楽部E会員随時募集中!

お申込み・お問合せは ☎03-3430-4106 受付: 9:00~19:00 休館日=12/28~1/4 及び毎週火曜 但し火曜祝日の場合は翌日 <http://www.ecorma-hall.jp>

ふらっとエコルマ、オープンハウス vol.7

バレエにふれよう!

ホールをより身近に感じていただくよう行っているオープンハウス、7回目はバレエをテーマにお届けします。舞台上の凛としたダンサーの姿が美しいバレエですが、厳しい練習を積んで、ようやく舞台上に立てるようになります。今回は普段、なかなか観ることのないバレエの裏側(レッスン等)の様子をご覧いただく趣向で、バレエ好きな方はもちろん、初めての方でも楽しめる内容でお待ちしています。※詳細はホームページなどでご確認ください。

協力: 東京バレエ団ほか

2/12(日) 10:00~17:00 入館料¥500 中学生以下無料 **好評発売中**



エコルマ・アンサンブルコンサート vol.9

レスパス弦楽四重奏団 with 若林顕

至江ゆかりの演奏家を中心としたエコルマ・アンサンブルコンサート。今回は至江出身のヴァイオリン奏者・小形響がメンバーのレスパス弦楽四重奏団を取り上げます。2011年に結成、14年にサントリーホール室内楽アカデミー第3期フェローカルテットに選ばれ、全国各地で演奏会を行っています。今回、彼らが室内楽の指導を受けているピアニスト、若林顕を迎え、ブラームス青年期の名作ほかを共演します。

曲目: ブラームス: ピアノ五重奏曲ヘ短調 op.34、モーツァルト: ティンパニメント K138
ホロティン: 弦楽四重奏曲 第2番 リスト: バラード第2番ほか

3/25(土) 15:00開演 一般¥3,000 高校生以下¥500 (要学生証) **好評発売中**



至江駅から成城学園前駅まで3分・駅南口から徒歩1分

東京ゆまにて法律事務所

代表弁護士 井口 博(第二東京弁護士会所属)

●代表弁護士は元大阪地裁判事。前司法試験審査委員●成城で事務所開設10年。所属弁護士3名。市民相談900件以上●相続・遺言・後見を中心に、離婚・不動産・金銭貸借・雇用・多重債務などあらゆる法律問題の相談をお受けします●法律相談は初回(30分)無料。夜間・休日の相談はお電話で。

☎03-3416-4371

(平日9:30~17:30※土・日・祝日休業)

ホームページ▶<http://yumanite.jimdo.com/>

世田谷区成城2-40-5ヴェルドミール成城901号

来年度至江市内に事務所開設予定



住まいと暮らしの調和を創る

新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間

健康優良100年住宅

リフォーム、全面改装 大得意

ご相談、プランづくり無料 建築士専門家が対応します

☎0120-565-321 フリーダイヤルまでお気軽に! 受付時間9:00~18:00 土日営業



URL▶<http://www.token-h.co.jp>

●一級建築士事務所●建築・施工・監理

株式会社 東建ハウジング